

犬の急性痛ペインスケール

レベル0		レベル1		レベル2		レベル3		レベル4	
痛みの徴候は見られない		ケージから出ようとししない		痛いところをかばう		背中を丸めている		持続的になきわめく	
判定レベル：		逃げる		第3眼瞼の突出		心拍数増加		全身の強直	
		尾の振り方が弱々しい、振らない		アイコンタクトの消失		攻撃的になる			
		人が近づくと吠える		自分からは動かない (動くよう促すと動く)		呼吸が速い			
		反応が少ない		食欲低下		間欠的に唸る		間欠的になきわめく	
		落ち着かない、そわそわ		じっとしている (動くよう促しても動かない)		間欠的に鳴く			
		寝てはいないが目を閉じている		術部に触られるのを嫌がる		体が震えている		持続的に鳴く	
		元気がない		耳が垂れたり、平たくなっている		額にしわを寄せた表情		持続的に唸る	
		動きが緩慢		立ったり座ったり		体に触れたり、 動かそうとしたりすると怒る		食欲廃絶	
		尾が垂れている						散瞳	
		唇を舐める				流涎		眠れない	
		術部を気にする、舐める、咬む				横臥位にならない			
		ケージの扉に背を向けている				過敏			
					術部を触ると怒る				